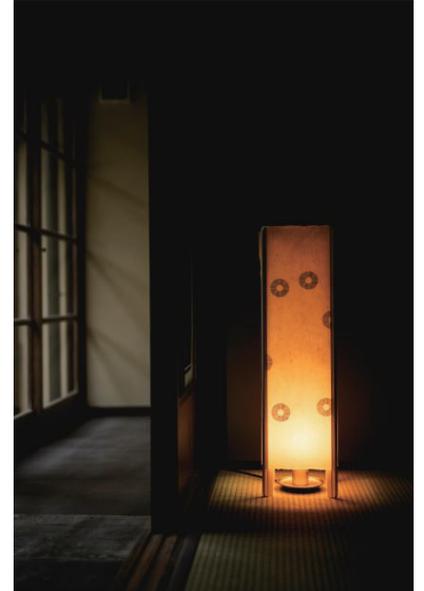


2022年8月1日

## 8/8 ふるさと大洲を灯す、大洲産ヒノキと大洲和紙のランプシェード発売！ OZU+オープン1周年に合わせて発売

この度1周年を記念し、地元大洲の古い町並みを灯すランプシェードを発売いたします。大洲産ヒノキと大洲和紙で作りました。お店のオープン時から商品を取扱させていただいている家具屋 アカシロ(愛媛県・伊予市)にヒノキ部分、五十崎社中(愛媛県・五十崎)さんに和紙部分をお願いいたしました。大洲・古民家再生地区の町並みに合う商品をつくりたいと以前より考えていて、古民家に合い活気をもどしている大洲に寄り添い光を灯すものとランプシェードにしました。

今年度の愛媛県の”すごモノ”に選ばれ、大洲市のふるさと納税謝礼品の採用予定です。大洲の古民家再生地区内の宿泊施設や歴史的建造物の中での採用と海外への輸出も目指しています



### 商品概要：

大洲産ヒノキと大洲和紙のランプシェード：27,000円(税抜)・組み立て式

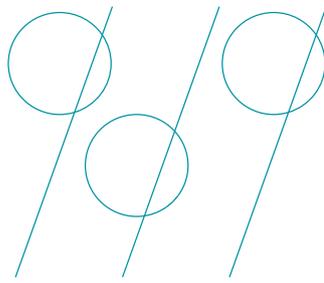
#### \*大洲産ヒノキ：

家具屋アカシロの玉井さんと八幡浜管財さんを訪れ、大洲産ヒノキ(愛媛ヒノキ)についてお聞きし、大洲産ヒノキだけの手配をお願いしました。大洲産(愛媛南予)ヒノキは、伊勢神宮等重要文化財に使用される岐阜や長野のヒノキに次ぐクオリティを誇り、場所も限られており貴重な木材です。玉井さんは、飛騨高山で8年学ばれ愛媛にUターンされ、高い技術で評価されています。

#### \*大洲和紙：

国の伝統工芸にも認定されている大洲和紙。五十崎社中さんは、この伝統を引き継ぎ、手漉き和紙にフランスの伝統金箔技法“ギルディング”を組み合わせギルディング和紙を誕生させました。今回大洲限定デザインで大洲藩主加藤家の家紋“蛇の目”柄を使用しつくってくださいました。(デザイン：キタ・マネジメントより)

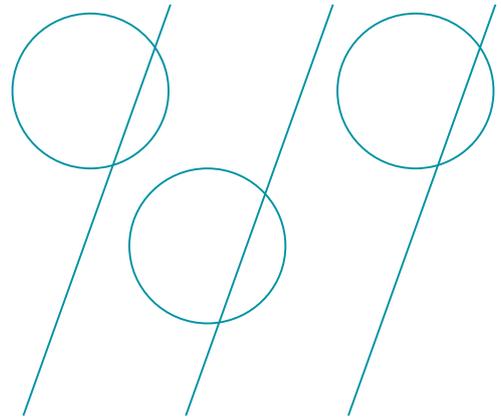




## ロゴが完成！

新しいロゴが完成- 大洲から世界を目指して

OZU+の設計をしていただいた 渡邊さん(Ball Architecture)のご紹介で、グラフィックデザイン事務所ストローク(愛媛県松山市)の高木正人さん にお願ひしました。何度も打ち合わせを重ね、丁寧にお店のコンセプトや今後の夢などヒアリングをしていただき、完成しました。高木さんが今まで作られたデザインは、高木さんのブレない繊細さや整然としたとがった感性が表れているのですがどのロゴもそのブランドに寄り添って作られているのですべて違い、ブランドのコンセプトが伝わります。ご紹介いただいた設計士渡邊さんのお仕事にも同じ魅力を感じていました



ロゴコンセプト;

3本のライン:肱川の流れ、物資の流通、恵み

3つのアルファベット”O“: Ozu, Organic, Ordinaryを示す3つの円で構成。

それらが合わさりサステイナブル、時代に寄り添い緩やかに流れるよう、大洲の「洲」を表している。サステイナブルを念頭に大洲に根付き、大洲の魅力を生かした店舗を表現。

ブランドメッセージ:ストロークさんで作っていただいた日本語もとに英語をメインでつくりました。

Good things in life

+Something special for everyday

毎日に寄り添っていて欲しいと思う

大切にしたい日常の特別

連絡先:

OZU+(オオズプラス):愛媛県大洲市大洲393(大洲・肱南地区古民家再生地区内)/山鬼(やまき)

email : ozu.plus.ozu@gmail.com

TEL : 0893-24-6710